



吉戸 智明（よしと ともあき）

筑波大学計算科学研究センター 主任研究員
理化学研究所 計算科学研究推進室 業務嘱託

略歴

1992年に名古屋工業大学工学部応用化学科を卒業後、化学薬品会社に就職。退職後、神戸大学理学部で素粒子理論を学び、名古屋大学大学院で赤外線天文学の観測的研究を行った。名古屋大学在学中に科学ライターとして活動を始め、大学院修了後に科学系出版社へ。2005年からは、早稲田大学で科学技術ジャーナリズム教育に携わった。

2010年から広報専任として筑波大学計算科学研究センターに着任し、おもにスーパーコンピュータ「京」、およびポスト「京」プロジェクトの広報を担当している。この間、東京工業大学地球生命研究所で広報アドバイザーを務め、現在は理化学研究所計算科学研究推進室で広報連携に従事している。

近著

『大学はなぜ必要か』（共著、2008年、NTT出版）